



地域とともに「未来の食×農人材」を育てる産学官連携！ 亶理町、仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校、 マイファームが産学官連携協定を締結しました

株式会社マイファーム（京都府京都市、代表取締役：西辻 一真／以下、マイファーム）、亶理町（町長：山田 周伸）、学校法人滋慶学園 仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校（本社：東京都江戸川区／以下、滋慶学園）の3社は、共同事業を通じて農業の担い手の育成及び確保、地産地消の強化や子どもたちへの食育の充実、並びに農産物の流通・販売等の連携・協力に関する協定を締結したことをお知らせいたします。

地域とともに「未来の食×農人材」を 産学官連携で育てる！

 仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校

 株式会社マイファーム
— 自産自消のできる社会へ —



 わたりちょう
亶理町

産学官連携の背景

亶理町は、東日本大震災の津波被害からの復興を目指し、同町の特産品である「いちご」の産地形成、栽培振興に取り組んできました。この度、県内有数のいちご産地として復活した同町の栽培施設を活用し、「食×農」業界で活躍する人材を育成する教育機関、学校法人滋慶学園 仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校（2022年4月仙台カフェ・パティシエ&調理専門学校より校名変更）と、そのカリキュラム支援を行う株式会社マイファームが連携し、学生の人材育成等に取り組むこととなりました。

国内では、まだまだ栽培・加工の市場が伸びるいちごを題材に、通年を通した基本的な栽培管理の知識はもちろん、栽培技術や産地の変遷を学ぶ機会を「食×農を志す若い人材」が得ることで、地域農業の更なる発展に向けたイノベーションが生まれることが期待されます。

本協定に基づき、亶理いちごファームでの栽培研修や亶理町産いちごを活用した加工・流通に関する取り組みを促進し、地域農業への貢献や農業を志す若い世代の人材育成を目指します。

連携協定における主な取組

- 滋慶学園の学生による亶理いちごファームでの栽培研修
- 亶理町産いちごを活用した加工・流通に関する取り組み促進
- 地域農業への貢献や農業を志す若い世代の人材育成

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社マイファーム（担当：松嶺・栗原・音羽）

TEL：075-746-6213／MAIL：pr@myfarm.co.jp



連携協定式の様子

2022年8月9日(火)、連携協定式を行いました。



亙理いちごファームを活用したいちご栽培実習

以下の日程で、初回の実習を行います。ご取材等のお申し込みも受付けております。

日時 : 2022年9月9日(金) 11:10~12:40

場所 : 亙理いちごファーム (宮城県亙理郡亙理町苺里)

※JAみやぎ亙理 亙理 山元いちご選果場の隣になります。

内容 : いちごの定植実習



株式会社マイファーム(<https://myfarm.co.jp/>)

本社所在地 : 〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 607 番地 辰己ビル 1 階

代表者 : 代表取締役 西辻 一真 / 設立日 : 2007年9月26日 / 資本金 : 100,000,000 円

事業内容 : 耕作放棄地の再生及び収益化事業/体験農園事業(貸し農園、情報誌の発行)

農業教育事業(社会人向け新規就農学校、農業経営塾)/農産物生産事業および企業参入サポート

流通販売事業(農産物の中間流通・通信販売)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社マイファーム (担当: 松嶺・栗原・音羽)

TEL: 075-746-6213 / MAIL: pr@myfarm.co.jp